

作成日： 2025 年 10 月 01 日

これまでに Rough Coiling の治療を受けた 患者さんへ 【過去の試料、診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属練馬病院消化器内科では「顕性肝性脳症に対するRough Coilingの有用性」という研究を行っております。この研究は、Rough Coilingの有用性を調べることを主な目的としています。そのため、過去にRough Coilingの治療を受けた患者さんの試料、カルテ等の診療情報を使用させていただきます。

- 1.この研究の対象となる患者さんは、肝性脳症に対して西暦 2015 年 10 月 1 日から西暦 2025 年 8 月 14 日の間に消化器内科で Rough Coiling を受けた方です。
 - ・利用させていただく試料：血液学的検査
 - ・利用させていただく診療情報： 造影、単純 CT
 - ・収集期間：西暦 2015 年 10 月 1 日～西暦 2025 年 8 月 14 日
 - ・試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属練馬病院（研究責任者：大久保裕直）
- 2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、血液学的検査、造影、単純 CT の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。
 - ・研究実施期間：倫理委員会承認日～ 西暦 2026 年 12 月 31 日
 - ・利用又は提供を開始する予定日：倫理委員会承認日
- 3.過去の血算、肝機能・アンモニア値を含む生化学、CRP(炎症反応)といった血液学的検査、造影、単純 CT を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等也没有ありません。
- 4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。
- 5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・

研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、消化器内科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7. 本研究は以下の体制で実施します。（この研究は当院のみで行う自主研究です）

順天堂大学医学部附属練馬病院（研究責任者：消化器内科 大久保裕直）

＜既存試料・情報のみを収集し提供する機関＞※該当しない場合は「該当なし」と記載してください。

該当なし

＜研究協力機関＞

該当なし

＜委託機関＞

該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の血液学的検査、造影、単純 CT は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、血液学的検査、造影、単純 CT の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属練馬病院

連絡先： 03-5923-3111

担当者の所属・氏名：順天堂練馬病院・大久保裕直